

# わたしたちのにいがた未来ビジョン — 伝えたい！鳥屋野潟と人々のつながり —

## 教科等横断的単元

6年虹の輪 6月～9月 75Q〈25時間〉  
附属新潟小学校 教諭 浅間 一城

### 1 本単元で目指す姿

**体験的に学んだ知識を結び付けることを通して、鳥屋野潟の見方を更新する子ども**

具体的には、**探究的な「見方・考え方」**を働かせ、鳥屋野潟の水と、それにかかわる過去の歴史的事実や、現在の人々の思いといった知識を、比較したり関係付けたりしながら、概念化していき、鳥屋野潟を将来にわたり残していくためには、目に見える表面的な問題を解決することではなく、鳥屋野潟と人々の生活をつないでいくことが大切であるという「相互性」にあたる概念的知識（①**知識・技能**）を形成する。さらに、時代に合った、鳥屋野潟と人々の生活の新たなつながり方が必要であると考ええる姿。

### 2 本単元で育成する資質・能力（評価基準）

	①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③態度
総合学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>○課題について探究的な学習を通して形成する概念的知識</li> <li>・持続可能社会づくりの構成概念の一つである相互性という概念</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実社会や実生活の中から問いを見だし、自ら課題を立てる力</li> <li>○妥当性を高めるために、多面的に自ら情報を集める力</li> <li>○収集した情報を比較したり関連付けたりして自ら整理したり分析したりする力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○探究活動の経験を実社会・実生活への興味・関心へとつなぎ、積極的に社会に参画しようとする態度</li> </ul>
家庭科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の生活と環境に配慮した生活の仕方に関する知識・技能</li> </ul>		

### 3 関連する学習

[第6学年] 虹の輪  
— 私たちのにいがた未来ビジョン —



[第6学年] 家庭科  
— 暑い季節を快適に —

### 4 単元の計画

	【学習活動】☆資質・能力	【働き掛け】	Q
総合学習 (次)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分が考える新潟市の特色と、市民が考える新潟の特色を比較して、1サイクル目の学習課題を設定する。</li> </ul> <p>鳥屋野潟の何が魅力なのか、調べてみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○鳥屋野潟とその周辺環境も含めた魅力を、体験的に調べる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・思ったより水がきれいだった。</li> </ul> </li> <li>○体験したことを基に、鳥屋野潟を総合的にとらえる。それを礼状で増井さんに伝える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな自然が残る鳥屋野潟。その源となる鳥屋野潟の水を今後も汚さず、残していきたいです。</li> </ul> </li> <li>○今後の活動の目的をもつ。</li> </ul> <p>鳥屋野物語で、鳥屋野潟を将来に残していくために学んだことを発表しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○どうすれば、鳥屋野潟を将来にわた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆新潟市市民世論調査を提示し、自分が考える新潟市と比較しようか問う。</li> <li>◆体験活動の場を設ける。 <ul style="list-style-type: none"> <li>※鳥屋野潟漁業組合増井さん、環境対策課樋口さんに協力を依頼する。</li> </ul> </li> <li>◆鳥屋野潟は、どのような場所であったか、将来にわたりどうしていきたいか問う。</li> <li>◆礼状の返信で、子どもの見方を評価してもらうとともに、鳥屋野物語で鳥屋野潟について学んだことを発表していただくことを提案してもらう。</li> <li>◆鳥屋野潟を将来にわたり残していくた</li> </ul>	42 Q 14 時間

り残していけるか考えを表現する。

○ 鳥屋野潟の生物は、きれいな水のおかげで生きていられる。だから、ゴミを捨てたりしないで水を汚さないようにすることを伝えたい。(C0)

○ 過去の鳥屋野潟の水質に興味をもつ。

○ 鳥屋野潟の過去の水についてもっと話を聞いてみたいな。

○ 鳥屋野潟の過去と増井さんが懸念している思いに触れる。

○ 増井さんの言うとおりに、過去に汚れた理由が分かれば、将来にわたり鳥屋野潟を残していくためのヒントになるかもしれない。 ☆総合②

○ 2サイクル目の学習課題を設定する。  
○ 予想をもち、探究の過程に見通しをもつ。

50年近く前、鳥屋野潟の水質が悪くなった原因は何か、調べよう。

○ 50年近く前、なぜゴミが捨てられるようになったのだろう。鳥屋野潟の過去について調べていきたい。 ☆総合②

○ 今から60年近く前の鳥屋野潟と人々の生活を調べる。

○ 市役所の人や鳥屋野潟周辺の人に話を聞いてみよう。 ☆総合②

- ・各家庭で生活用水として使われていた。必要とされていた水だった。
- 今から50年近く前の鳥屋野潟の水の汚れについて調べる。
  - ・生活排水やゴミが出され、水質が悪くなった。
- 鳥屋野潟の水が汚れ始める時期に何があつたか調べる。
  - ・鳥屋野潟周辺の家庭に上水道が引かれ、鳥屋野潟の水を必要としなくなった。
- 収集した情報をコアマトリクスで整理する。
  - ・上水道ができたことで、鳥屋野潟の水が必要とされなくなった。

○ 人々の生活と鳥屋野潟のつながりが切れたことで、ゴミが出されたり、生活排水が流されたりして、汚れ始めたんだ。 ☆総合①② ☆協働性 ☆ツール活用能力

○ 人々の生活と鳥屋野潟が、切り離されたものになってしまったから、ゴミが出されたり生活排水が流されたりして水が汚れた。だから、将来にわたり鳥屋野潟を残していくには、これからの時代に合わせた、人々の生活と鳥屋野潟の新たなつながり方を創造することが大切だ。(Cn) ☆総合①③

めに、どんなことを多くの人に伝えたいか問う。  
※増井さんに向け発表させる。

◆ 増井さんに思いを語ってもらうとともに、鳥屋野潟の過去の水質を提示する。 【働き掛け1-①】

◆ 増井さんに、昔の鳥屋野潟の様子と、増井さんが懸念している思いを話してもらう。 【働き掛け1-②】

※その当時の水質に近い実際の水を用意する。

◆ これから考えていきたいことを問う 【働き掛け1-③】

◆ 予想を立てさせるとともに、学習の進め方を問い、調べることや方法などについて見通しをもたせる。 【働き掛け2】

◆ 増井さんから、汚れる前の鳥屋野潟と人のかかわりを話してもらう。  
※ 増井さん以外の漁業組合の方にも話を聞かせる。

◆ 市役所木下内さんから、汚れの原因を話してもらう。

◆ 市役所〇〇さんから、上水道の役割と、いつ頃鳥屋野潟周辺で整備されたかを話してもらう。

◆ 調査結果から、感じたことや分かることを問い、コアマトリクスで整理させる。 【働き掛け3】

※ 学習班で取り組ませる。

◆ 鳥屋野潟の水が汚れてしまった総合的な原因を問う。 【働き掛け4】